

平成16年3月期 第3四半期業績の概況(非連結)及び平成16年3月期業績予想の修正について

平成16年1月23日

会社名 株式会社多摩川電子 (コード番号: 6838 登録銘柄)

(URL <http://www.tmex.co.jp>)

代表者役職名 代表取締役社長

氏名 鈴木 邦男

問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長

氏名 八島 昭 (Tel:(0467)76-2291)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間財務諸表作成基準)

会計処理の方法の最近会計年度における方法との相違の有無 : 無

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 第3四半期については、監査法人の会計監査を受けておりません。

第3四半期財務諸表は今回が初めての開示になるため、前年同期との対比は行っておりません。

2. 平成16年3月期第3四半期業績の概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(1) 経営成績の進捗状況

百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	1,650	(-)	147	(-)	151	(-)	249	(-)
(参考)15年3月期	3,376		198		182		79	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第3四半期	46 05	- -
(参考)15年3月期	14 72	- -

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	4,536	2,813	62.0	519 12
(参考)15年3月期	5,448	3,101	56.9	572 20

【キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	247	9	305	1,977
(参考)15年3月期	344	7	47	2,045

3 . 平成 16 年 3 月期の業績予想の修正 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,900	49	74
今 回 発 表 予 想 (B)	2,400	52	153
増 減 額 (B - A)	500	101	79
増 減 率 (%)	17.2	-	106.8
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 3 月期)	3,376	182	79

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 28 円 23 銭

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料の 4 ページを参照して下さい。

当第3四半期の業績の概況

(1) 経営成績

当第3四半期におけるわが国経済は、株式市場の回復傾向や業績回復企業の増加など明るい兆しがある一方で、失業率は依然として改善されず、又、個人消費の低迷や設備投資の低迷など、経済状況は予断を許さない状況のもとで推移いたしました。

当情報通信業界におきましては、第3世代携帯電話設備につきましては、大型基地局設備は人口カバー率で97%程度まで完成し、今後は第3世代携帯端末の普及に伴い小型基地局向設備の需要増が期待されます。

又、地上波デジタル放送の試験放送開始や、光ファイバー網を使った通信など、携帯電話以外の設備需要がようやく動き始めてまいりました。

このような状況のもと、当社におきましては、デジタル放送設備市場、無線LAN市場、光通信を利用した公共防災無線市場など、携帯電話市場以外の市場に対しても、積極的に営業展開を図ってまいりましたが、これらの市場はまだ本格化に至らず業績は低迷いたしました。

この結果、当第3四半期における受注高は1,535百万円、売上高は1,650百万円となりました。

損益面では、新市場に向けた製品開発などの研究開発費の増加に伴い、販売費及び一般管理費が増加したことなどにより経常損失151百万円、当期純損失は繰延税金資産の取崩し等により249百万円となりました。

部門別の売上高では、デバイス部門は1,130百万円、システム機器部門は新規開発品の受注が多く、498百万円と低迷いたしました。又、半導体組立部門につきましても、依然として需要は低迷し、22百万円となりました。

(2) 財政状態

資産、負債及び資本の状況

(資産の部)

当第3四半期末の総資産は4,536百万円となり、前期末に比べ911百万円減少いたしました。流動資産は、主に売掛金が546百万円減少し、3,342百万円となりました。また、固定資産においては127百万円減少し1,194百万円となりました。

(負債・資本の部)

負債につきましては、仕入の減少に伴い、買掛金及び支払手形が減少したこと及び借入金返済により、前期末に比べ623百万円減少し1,723百万円となりました。また、株主資本は2,813百万円となり、株主資本比率は62.0%（前期末56.9%）となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、主に借入金の返済により前事業年度に比べ68百万円減少し、当第3四半期末には1,977百万円（前期比3.3%減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、247百万円となりました。

これは主に、税引前純損失153百万円を計上したものの、売上債権の減少額が643百万円及び仕入債務の減少額が336百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9百万円となりました。

これは、設備投資による有形固定資産及び投資有価証券の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、305百万円となりました。

これは主に、長期借入金による収入380百万円及び長期借入金の返済632百万円によるものであります。

(3) 通期の見通し

平成 16 年 3 月期の業績見通しにつきましては、需要回復の兆しは見られるものの、先行き不透明な経済環境のもと、企業間の競争は激化し、厳しい状況が続くものと予測されます。

このような状況の中で、次世代携帯電話設備のインフラ整備に対する投資など設備投資につきましては、前期同様厳しいものになると予測しておりますが、デジタル放送設備、無線 LAN 設備、光通信システム関連などの需要が期待される状況にあります。

このような環境のもと、営業力の強化を第一優先課題として取り組む一方で、一層のコストダウンに努めましたが、当期につきましては、売上高 2,441 百万円、営業損失 14 百万円、経常損失 18 百万円、当期純損失は、繰延税金資産の取崩しにより 122 百万円となる見込みであります。

なお、通期の見通しにつきましては、現段階での入手可能な情報に基づいて算定しておりますので、不確実な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化により、予想値と異なる場合がありますことをご承知おきください。

以 上

．個別財務諸表等

1．四半期貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	2,115,697		2,184,007	
2. 受取手形	218,027		315,370	
3. 売掛金	678,151		1,224,781	
4. たな卸資産	297,142		358,857	
5. その他	33,024		43,541	
流動資産合計	3,342,042	73.7	4,126,558	75.7
固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物	548,122		582,071	
(2) 土地	375,622		375,622	
(3) その他の有形固定資産	153,536		193,250	
有形固定資産合計	1,077,281	23.7	1,150,945	21.1
2. 無形固定資産	34,800	0.8	35,651	0.7
3. 投資その他の資産				
(1) 投資その他の資産	95,427		149,046	
(2) 貸倒引当金	13,070		14,129	
投資その他の資産合計	82,356	1.8	134,916	2.5
固定資産合計	1,194,439	26.3	1,321,512	24.3
資産合計	4,536,482	100.0	5,448,071	100.0

(単位：千円)

科 目	期 別	当第3四半期会計期間末 (平成15年12月31日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
(負債の部)					
流動負債					
1. 支 払 手 形		280,534		551,500	
2. 買 掛 金		126,924		192,173	
3. 一年内返済予定長期借入金		523,980		716,652	
4. 賞 与 引 当 金		11,587		31,979	
5. そ の 他		68,628		111,009	
流 動 負 債 合 計		1,011,655	22.3	1,603,314	29.4
固定負債					
1. 社 債		100,000		100,000	
2. 長 期 借 入 金		427,560		486,920	
3. 退職給付引当金		58,835		51,371	
4. 役員退職慰労引当金		115,464		105,334	
5. そ の 他		9,497		-	
固 定 負 債 合 計		711,357	15.7	743,626	13.7
負 債 合 計		1,723,013	38.0	2,346,940	43.1
(資本の部)					
資 本 金		1,011,250	22.3	1,011,250	18.5
資 本 剰 余 金					
1. 資 本 準 備 金		1,177,900	26.0	1,177,900	21.6
利 益 剰 余 金					
1. 任 意 積 立 金		569,100		569,100	
2. 四半期(当期)未処分利益		41,078		344,824	
利 益 剰 余 金 合 計		610,178	13.4	913,924	16.8
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		14,245	0.3	1,839	0.0
自 己 株 式		104	0.0	104	0.0
資 本 合 計		2,813,469	62.0	3,101,130	56.9
負 債 ・ 資 本 合 計		4,536,482	100.0	5,448,071	100.0

2. 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第3四半期会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)	
		金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高		1,650,398	100.0%	3,376,314	100.0%
売 上 原 価		1,371,987	83.1	2,669,856	79.1
売 上 総 利 益		278,410	16.9	706,458	20.9
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		425,642	25.8	508,322	15.0
営 業 利 益 (損 失)		147,231	8.9	198,135	5.9
営 業 外 収 益		6,133	0.3	17,117	0.5
営 業 外 費 用		10,457	0.6	32,708	1.0
経 常 利 益 (損 失)		151,555	9.2	182,544	5.4
特 別 利 益		502	0.0	12,170	0.4
特 別 損 失		2,105	0.1	54,549	1.6
税引前四半期(当期)純利益(純損失)		153,157	9.3	140,165	4.2
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		2,450		4,348	
法 人 税 等 調 整 額		93,942		56,034	
法 人 税 等 合 計		96,392	5.8	60,382	1.8
四半期(当期)純利益(純損失)		249,550	15.1	79,782	2.4
前 期 繰 越 利 益		290,628		201,790	
利 益 準 備 金 取 崩 額		-		63,252	
四半期(当期)未処分利益		41,078		344,824	

3. 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第3四半期会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益(純損失)		153,157	140,165
減 価 償 却 費		81,004	145,987
投資有価証券評価損		-	26,400
固定資産除却損		2,105	12,569
賞与引当金の減少額		20,391	1,640
退職給付引当金の増加額		7,464	41
受取利息及び受取配当金		380	515
支払利息及び社債利息		10,452	18,611
売上債権の減少額(増加額)		643,973	115,587
たな卸資産の減少額		61,714	88,874
仕入債務の増加額(減少額)		336,214	165,122
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)		10,130	131,280
そ の 他		46,084	15,969
小 計		260,615	364,720
利息及び配当金の受取額		346	515
利息の支払額		9,057	18,324
法人税等の支払額		4,369	2,030
営業活動によるキャッシュ・フロー		247,535	344,880

(単位：千円)

科 目	期 別	当第3四半期会計期間 〔自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日〕	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 〔自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日〕
		金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		6,496	13,675
無形固定資産の取得による支出		2,100	-
有形固定資産の売却による収入		-	1,029
投資有価証券の取得による支出		1,391	2,190
投資有価証券の売却による収入		-	9,882
投資活動におけるその他の収入(支出)		8	2,796
投資活動によるキャッシュ・フロー		9,979	7,751
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入による収入		380,000	600,000
長期借入金の返済による支出		632,032	614,601
自己株式の取得による支出		-	104
配当金の支払額		53,834	32,733
財務活動によるキャッシュ・フロー		305,866	47,439
現金及び現金同等物に係る換算差額		-	-
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		68,310	289,690
現金及び現金同等物の期首残高		2,045,675	1,755,985
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,977,365	2,045,675

製品別売上高

(単位：千円)

期 別 品 目		当第 3 四半期会計期間 〔自 平成 15 年 4 月 1 日〕 〔至 平成 15 年 12 月 31 日〕		前事業年度 〔自 平成 14 年 4 月 1 日〕 〔至 平成 15 年 3 月 31 日〕	
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
製 品	デ バ イ ス 品	1,130,237	68.5	1,991,218	59.0
	シ ス テ ム 機 器 品	498,103	30.2	1,329,638	39.4
	半 導 体 組 立	22,058	1.3	55,457	1.6
合 計		1,650,398	100.0	3,376,314	100.0

製品別受注高

(単位：千円)

期 別 品 目		当第 3 四半期会計期間 〔自 平成 15 年 4 月 1 日〕 〔至 平成 15 年 12 月 31 日〕		前事業年度 〔自 平成 14 年 4 月 1 日〕 〔至 平成 15 年 3 月 31 日〕	
		金 額	構 成 比 (%)	金 額	構 成 比 (%)
製 品	デ バ イ ス 品	973,117	63.4	1,557,864	57.6
	シ ス テ ム 機 器 品	539,921	35.2	1,096,722	40.5
	半 導 体 組 立	22,256	1.4	51,982	1.9
合 計		1,535,295	100.0	2,706,569	100.0

以 上